

平成26年度活動報告書

特定非営利活動法人 棚田LOVER's

1 事業実施の成果

自然との共生・棚田の保全と活用を目的とし、地域の方々と共に田植え・稲刈り等の農作業体験を行い、棚田の現状の理解と自然に触れる機会を提供し、日本人の主食となる米が作られる過程・労力を体験し、米をはじめとする食への感謝の気持ちと食を守る後継者の育成、自然との共生の重要性を伝えた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
棚田の保全のための農作業体験事業	棚田等での田植え・稲刈り等農作業体験 (棚田エコ学園農コース)	通年	市川町 香美町 姫路市	5名/回	棚田地域の農家の方・都市部の青少年等 300名/年	4,277,305
棚田の保全に向けた世論づくり・普及啓発のための事業	商店街、オーガニックガーデンでの収穫物の試食・販売会、棚田のPR活動	基本毎月第1金曜、第4土曜、第4金曜	姫路市二階町商店街・オーガニックガーデン	6名/回	棚田地域の農家の方・都市部の人々等 14400名/年(毎月200人×24回×3回)	1,153,254
都市と農山村の現地交流事業	農園合宿・料理体験、古民家・菜園教室・生き物調査(棚田エコ学園生き物コース)	1月11日、12日 毎月1回程度	市川町	5名/回	棚田地域の農家の方・都市部の青少年等 200名/年	2,575,607
都市と農山村の情報交換のための事業	有機農業講座・農楽カフェ・シンポジウム・フォーラム	通年	神戸市 姫路市 市川町	8名/回	農家の方・農業の後継者・都市部の消費者・青少年等 350名/年	867,460